



学園ニュースレター
「ネオス」No. 30

2017年8月24日発行
発行元：学校法人大阪産業大学
総務部 企画課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001 (代)
<http://www.osaka-sandai.org/>

巻頭特集...02~07

新3学科 CloseUP

■ 国際交流 08

充実した留学制度で
国際交流をサポート

■ 産大生のお国自慢 09

地元のココがすごい!!

平嶋 夏音
（国際学部国際学科1年生）
出身高校：大阪府立長尾高等学校

北田 佑衣
（国際学部国際学科1年生）
出身高校：大阪府立北かわち阜が丘高等学校

国際学部

国際学科

グローバル化が進む現代、真の国際人として自らの暮らす社会を多文化共生の視点から見つめられる人材を育成します。授業だけではなく、学内のランゲージカフェでネイティブ・スピーカーと直接話ができたり、留学生の友人との会話も生きた語学を身につけるチャンス。語学はもとより、哲学や心理学、社会学、歴史学なども選択することが可能なので、世界の文化や人々の暮らしについても幅広く知ることができます。

興味のある勉強ができるのが 大産大の魅力

進学時は外国語中心の大学で学びたいと思っていましたが、大阪産業大学のオープンキャンパスに参加し、インスピレーションでここに決めました。新設の国際学科に入り、今は英語のほかに興味があったドイツ語を学んでいます。これらの授業では日本語が禁止だったり、原語の本を読むなどしています。また1年次には語学ばかりではなく、歴史や文化など、海外のいろいろな知識も学べるカリキュラムが組み込まれています。授業は自分で選択できるところが高校時代と一番違うところで、興味のある科目だとはり楽しくて、時間が経つのも忘れてしまいますね。



大学ではクラブ活動をしていませんが、高校時代に地元で立ち上げたチアリーディングのサークル活動を続けていますので、キャンパスライフもプライベートも充実していて、毎日がとても楽しいです。

4年間の学びで 進む道を決める

高校時代から英語に関心があったので国際学科に入学しました。大阪産業大学では複数の外国語が学べるため、フランス語も勉強しています。スポーツも好きなので今は硬式野球部のマネージャーをしていて、授業とクラブ活動で友達ができ、楽しさを満喫しています。



授業は外国人の先生もいるので、実用的な語学研修が受けられます。また、留学生も多いので授業時間以外でも外国語にふれることができ、とても楽しいですね。2年生、3年生になればもっと専門的な学びが増えてくるとは思いますが、今は外国語の勉強だけではなく、海外と日本の文化や歴史も学んでいます。在学中に留学も考えているので、現地に行った時、そうした知識が役に立つ気がします。

将来何になりたいかはまだ決めていませんが、大学でいろいろ学ぶ中で自分の進みたい方向が見えてくるとは思っています。

幅広い分野で活躍できる 人材を育てていきたい

● 国際学部国際学科 講師
ダニエル・テューバー



京都の私立高校で8年間、京都の大学で6年間、英語を教えていました。今年の4月から大阪産業大学の英語コースで1週間に6コマの授業を担当しています。

大阪産業大学に来て最初に感じたのは、留学生が多いということ。留学生たちと直接ふれ合うことで、自然にグローバルな視野を育むことができる点が、大きな魅力だと思いました。

国際学部では英語だけではなく、中国語、フランス語などにも力を入れています。本学の最大の特徴は複数の外国語が学べることで、1年次にはコース分けせず色々な授業に参加し、2年次になってから進みたいコースを選択するというシステムです。いわば、1年間はお試し期間ですね。最初からコースを決めてしまうと途中から「あっちに進めばよかった」というようなことも出てきます。そうならないためにさまざまな講座を体験し、最終的に一番興味の持てるコースを選べるようにしています。

私の授業では英語を使うチャンスをできるだけ増やし、英語のおもしろさを伝えていきたいと思っています。留学でもしない限り、日本にいたとなかなか英語を使うチャンスがないと聞いています。ですから、スピーチやプレゼンテーション、ゲーム、イベントなど、さまざまなシチュエーションで英語を使い、慣れさせることで文法だけではなく、言葉の選び方や表現方法なども身につけられるよう工夫しています。

本学は留学制度も充実していますので、海外に行きたい学生を何らかの形で送り出してあげられるようサポートしていければと思っています。また、昨年にANAビジネスソリューション株式会社と提携を結び、国際学部の学生はANAエアラインスクールの寄附講座を受講しました。将来、航空業界やホテル・観光業界などで語学力を生かし、最前線に立てるような学生を育てていきたいですね。

学生が希望する進路への一歩を踏み出すための、ちょっとした糸口を見いだしてあげるのも、我々の役目ではないでしょうか。

アメリカ合衆国ミシガン州立大学心理学部卒業後、オークランド大学院言語学研究科修了。アメリカで英語教師、日本語教師として従事。平成15年4月から日本の大学等で英語教師として教壇に立つ。専門分野は言語学。

国際学科 3つの特長

語学力だけではなく、表現力や国際感覚を身につけ、グローバルに活躍できる人材育成を目指します。

Point 1

楽しく生きた
語学を習得

Point 2

複数の外国語が
学べ、確実に
スキルアップ

Point 3

教育機関・
財団法人と提携を
結び、留学を
バックアップ

国際学科 学びのポイント

国際人としての発信力を持つとともに、国際化が進む地域社会にも目を向け、社会を多文化共生の視点から見つめられる人材を育てます。

01 少人数制×ネイティブ・スピーカー＝ 確実な語学力アップ

英語をはじめ、中国語、フランス語、ドイツ語などを少人数制クラスで徹底的に学習。学内のランゲージカフェでは、覚えた外国語を使ってネイティブ・スピーカーと直接話ができます。

02 充実した海外研修・留学制度で 世界を体験

本格的な長期留学から2～3週間の短期留学まで制度が充実しています。海外での経験を経てその国、その地域の文化を理解すれば語学がさらに楽しくなります。

03 さまざまな科目を学び、 日本文化も深く知る

語学だけではなく、哲学や心理学、社会学、歴史学などさまざまな授業が選択できます。アニメやゲーム、音楽、映画など日本文化を深く知るとともに世界の文化についても学習します。

国際学科の情報は
ここからチェック!!

● Facebook



● Twitter

@daisan_kokusai

● Instagram

daisan_kokusai



リンダーマイルス龍也
(スポーツ健康学部スポーツ健康学科1年生)
出身高校…香川県立高松工業高等学校

スポーツ健康学部

スポーツ健康学科

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、ますます盛り上がりを見せるスポーツ熱。日本のスポーツ界は海外との交流も促進され、これまでにない新しいスポーツ文化や価値への理解が必要になってきています。スポーツ健康学科ではスポーツ技術の向上だけでなく、クラブの企画運営の知識や人々の健康づくりの指導者といったスポーツにかかわるオールマイティな人材を育みます。

幅広く学んで、 着実にスキルアップ

大阪産業大学に入学したのは、自分の好きなスポーツが思いきりできる大学に行きたいと思ったからです。小学校5年生からバスケットボールをやっていて、今も学内のクラブ活動で続けています。

授業ではサッカーの基本や、保健体育の教員免許を取るために必要な知識や技術も学んでいます。これまで、バスケットボール以外のスポーツはあまりやらなかったのですが、他のスポーツのことが学べるのは新鮮で楽しく、自分の得意種目であるバスケットボールにも取り入れられる要素がたくさんあります。また、より専門的なことが幅広く学べるのでとても充実しています。

私は、見た目話しかけにくいと思われがちですが、学内ではみんなが気軽に話しかけてくれたので、すぐになじむことができました。コミュニケーションが取りやすく、明るく、親しみやすい学生と学内の雰囲気も大阪産業大学の魅力だと思います。先生も話しかけやすいので、分からないこともどんどん聞くことができ、どうしたら上達できるかなどのアドバイスもしっかり受けることができます。

今は高松から出てきて初めての一人暮らしをしています。クラブ活動が終わってから料理を作ったり洗濯をしたりして、結構大変ですが、健康のためにも自分なりに工夫してなるべく自炊するようにしています。

スポーツ健康学部は教師やトレーナーなど、さまざまなジャンルで活躍できる人材を育成する学部です。私自身将来どの道に進むかまだ明確には定まっていますが、東日本大震災をきっかけに、人に役立つ仕事に就きたいと思うようになりました。教師や自衛官、警察官、消防士など公務員にも学んだことが生かせる職業が多いので、まずは公務員を目指していくつもりです。



元トップアスリートが 「やってみせる」授業

●スポーツ健康学部スポーツ健康学科 准教授
佐藤 慶明
さとう よしあき



授業は実習系のサッカー1とテーピング実習を担当しており、座学においてはコーチングの基礎を教えています。私は中学1年の時からサッカーを始め、高校・大学とサッカー三昧の日々を送ってきました。大学時代は関西学生選抜をはじめユニバーシアード日本代表にも選出されています。大学卒業後、プロサッカー選手としてJクラブに所属し、日本代表として世界と戦いました。引退後は本学サッカー部の監督を務め、2008年人間環境学部スポーツ健康学科開設と同時に講師となり、学生を教育する立場となりました。

2017年にスポーツ健康学部として新設されたので、これからは施設も含め環境面の充実が見込まれます。そんな中で我々教員も進化していかなければなりません。新プロジェクトとして「教員ステップアップ10」を立ち上げ、教員採用試験の現役合格者育成を目指します。また「地域総合型スポーツクラブでの実践」も従来よりスケールアップして地域連携を行っていきます。

スポーツ健康学部では、アスリート、教員、指導者への道を目指すことができますが、学生が将来何になりたいのか、どう羽ばたいていくのかはもちろん本人が決めることです。その道しるべを示してあげることが我々教員の役目だと思います。本学部の教員はトップアスリートとして活躍されてきた方も多く、学生たちに師範として「やってみせる」ことが可能です。机上の知識や理論だけでなく、実技指導として本物のアスリートの姿をみせることで学生たちに伝わるものは更に大きくなるでしょう。

また国内トップチームとの連携事業により、現場見学などを行っています。こうした場では現場でのコーチングのみならず、マネジメントや試合運営などを身近に体験することができますので、そういう方面に興味を持つ学生も増えてくると思います。学生が本気で立ち向かってくれば、私たちも本気でバックアップしていきます。スポーツの世界の幅広さと奥行きに深さ、やりがい、そして何よりも楽しさを伝えていければいいですね。

同志社大学卒業後、大阪教育大学で教育学研究科健康科学修士課程修了。研究分野は「ボールゲームのコーチング」と「応用健康科学」。研究テーマは「サッカー技術・戦術の向上」「インステップキックにおけるシュート精度」。

スポーツ健康学科 3つの特長

「教育・競技・健康」の視点で取り組み、次世代の教員や指導者、アスリートを育成していきます。

Point 1

スポーツを通し
社会に貢献できる
人間を育成

Point 2

実践からの
学びを柱とした
充実の教育

Point 3

リーダーシップ・
フォロワーシップ・
コミュニケーション
能力を育む

スポーツ健康学科 学びのポイント

これまでにない新しいスポーツ文化を中心的に担う人材の育成をめざし、海外の大学との提携や国内大学初のアスリート強化支援育成システムを構築していきます。

01 「関西一」を誇る 元日本代表アスリートによる直接指導

日本代表として活躍した指導陣から直接「アスリート・マインド」を学ぶ機会が関西圏内で一番多くあります。また、「スポーツ科学」や「教育・コーチング」のスペシャリストも直接指導します。

02 国内トップチームとともに 事業や選手のやるべきことを学ぶ

大阪エヴェッサ(バスケットボール)やFC大阪(サッカー)、企業スポーツのトップチームであるJTマーヴェラス(バレーボール)とともに、スポーツの価値を生み出し、広めていくために何をすべきか、フィールドワークを通して学びます。

03 地域のスポーツクラブなどで 企画運営や指導法、マネジメント力を身につける

NPO法人いきいき大東スポーツクラブで開講されている健康教室やサッカーなどに指導アシスタントとして参加したり、クラブの企画運営にも携わりながら、指導法やマネジメントの実践力を養います。

スポーツ健康学科の情報は
ここからチェック!!



高田 智紗
たかだ ちさ
(デザイン工学部環境理工学科1年生)
出身高校…私立比叡山高等学校

デザイン工学部

環境理工学科

現代社会には多くの環境問題が存在します。それらを解決することは社会全体の重要課題です。環境理工学科ではフィールドワークをふんだんに取り入れ、自らが観察・測定することで深く理解し、より望ましい環境を創造するための技術を学び実践する環境のプロフェッショナルを育てます。所定科目の単位修得により中学・高校の理科の教員免許取得が可能で、自然科学の専門から応用までの知識と教える力を養えます。

好きなことが学べる、
充実の日々

私が大阪産業大学に入学したのは、新しくできた学科で中高の教員免許が取得できると知ったからです。元々、理数系の教師が造園関係の仕事に就きたいと思っていたので、その両方を学ぶことができ、資格も取れることが決め手になりました。

現在は、理科教師を目指す授業で教師の歴史から教育の制度、教育心理学まで幅広く学んでいます。そして、環境問題の授業では、フィールド学習で山登りや公園での花観察なども行っています。地形や環境により植物の種類も異なり、また、棲息している虫によって川の美しさを判断したりすることなど、新しい発見がいっぱいあって、とてもおもしろいですよ。

3年生になった段階で、専攻コースを選択しなければいけないのですが、今進みたいと思っているのは緑化デザインを学ぶ「環境緑化コース」です。教職とは必要な単位が異なりますが、どちらも興味があるので、将来のことをじっくり考えて決めるつもりです。

授業は難しいこともありますが、楽しいですね。自分のやりたいこと、好きなことだけ学べるのが大学の大きな魅力だと思います。現在、環境理工学科の学生は80人位で、男女比は男子の方が多いのですが、みんな仲が良くって和気あいあいとした雰囲気です。先生との距離も近く、分からないこと、困ったことなども、すぐに聞いたり相談したりできるのでとても助かっています。

プライベートでは音楽が趣味で、色々なジャンルの音楽を聞いています。コンサートスタッフのアルバイトをしていますので、お金を貯めてさまざまなコンサートに行くのが目標です。学校も授業も楽しいので、公私ともに充実した日々を送っています。



人と自然のかかわりを 体感してほしい

●デザイン工学部環境理工学科 准教授
佐藤 靖明
さとう やすあき



1年生向けの科目「自然と人の共生」で、人間が自然をどうやって利用してきたのかについて話しています。私はアフリカの農村でフィールドワークをしてきたので、まず現地の人々(と私)の生活を紹介しながら、日本との違いや共通点を発見させます。例えば、有機農業は日本で注目されてきていますが、アフリカではそれがごく普通に行われています。

また、アフリカを含めて世界各地で行われているアグロフォレストリーは、樹木と草本を一緒に育てる農林業ですが、日本でも古くから里山という形で存在していました。このように世界で共通するものが数多くあることを知るのも、環境を学問するきっかけになると思います。

環境理工学科はフィールド学習が多いのが大きな特長で、私は地域生態系コースの教員として、3年次の「生物資源活用演習」で草木染めなどを予定しています。自然を資源として、どうやってモノを作るか。学生が実際に体験し、その体験を元に、今度は学生の視点から今までにないアイデアや発想が生まれることを期待しています。また、資源利用の一つである食文化についての授業も行います。私が毎年通っているアフリカのある民族の主食はバナナで、一つの農家が何十種類もの品種を栽培し、使い分けています。バナナは日本でもなじみのある果物ですが、輸入がほとんどの日本とは違い、現地では自分で栽培、加工して食べる、という流れの中で、ある種の生物多様性が保たれているというわけです。分かりやすい食べ物も題材にしながら、人と自然の関係への理解を深めていきます。

工業化が進んだ便利な世の中だからこそ、自然に親しみ利用していくことが、未来に向けて大切になってくると思います。森や川などの生態学の知識や、自然と共存する技術を身につけながら、自然のものを利用して何かを作ったり、暮らしを楽しんだりできることを知り、自分の可能性を広げてほしいです。そして、その知恵を広く分かち合える人材を育てていきたいと思っています。

東北大学理学部地圏環境科学科卒業後、同大学理学研究科地学専攻博士課程前期修了。その後、京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻、博士課程単位取得退学、博士(地域研究)。2009年より大阪産業大学の教員として勤務。

デザイン工学部 3つの特長

「人と環境にやさしいモノづくり」をテーマに、芸術的センスとテクノロジーを追究し、社会のニーズを的確にとらえる人材を育てます。

Point 1

情報化社会・
環境づくりに携わり
社会に貢献

Point 2

実践性重視の
「総合教育科目」
「専門教育科目」
「フィールド教育科目」
を設置

Point 3

デザイナーとしての
感覚とエンジニアと
しての技術の
両面を学ぶ

環境理工学科 4つのコース

「自然・人・まち」を学びのフィールドに、環境を保全し、より望ましい環境を創造するための理論と技術を学び実社会に貢献する能力を養います。

01 環境技術コース

大気汚染や水質汚濁など、環境問題の現状やメカニズムを理解し、環境を修復するために必要な調査手法や浄化の知識・技術を身につけます。

02 地域生態系コース

森・川・里における生きもののつながりや、自然と人のかかわりを学び、自然を守るための知識、柔軟な思考力、そして行動力を身につけます。

03 環境緑化コース

園芸や造園に関する専門知識と技術を学び、花壇のデザインから公園の造園計画まで緑環境のデザインを行う「緑」のスペシャリストを育てます。

04 環境計画コース

地域空間や環境システムの分析、評価、マネジメントなど「計画技術」を習得し、公共交通、資源循環、地域コミュニティなどの課題に取り組みます。

環境理工学科の情報は

ここからチェック!!

● Instagram

● Facebook



充実した 語学留学や 海外研修コース	留学制度 留学先 アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、韓国、中国、台湾	語学に 自信のない人に 適した トライアルコース	海外語学研修制度 留学先 アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、韓国、中国、台湾
留学先で習得した単位は本学の単位に認定される場合があります。条件が整えば留学期間を含む4年間で卒業することも可能。奨学金制度もあります。		授業科目としての研修に参加する場合は、研修中の成績を単位認定。奨学金給付の研修(英語・中国語)では、一部費用を本学が負担します。	
海外の 経済学部 に 特化したコース	経済学部海外研修制度 留学先 アメリカ、ベトナム	さまざまな 国際交流 実践コース	学生交流プログラム 留学先 ベトナム ※往復航空運賃は大学が負担
経済学部生を対象に単位認定。 海外で現地の経済事情などを探ります。		現地の協定校とのさまざまな交流をはじめ、 学習テーマに沿った名所・旧跡や日系企業訪問を行います。	

充実した留学制度で 国際交流をサポート！

グローバル化が進む今、世界へと目を向け異文化コミュニケーションを図ることはとても重要です。本学では世界17の国と地域、60を超える大学と協定を締結し、留学生の受け入れや学生の交換留学・語学研修など積極的に国際交流を行っています。平成29年度より一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF※)とのパートナーシップ協定締結により、さらに多くの国・地域・大学への留学が可能となりました。語学を上達させたい、国際交流がしたいなど目的に合わせた多彩なプログラムで学生をサポート。ワールドワイドな視野を備えた真の国際人を育成します。

※JSAF 2000年に日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF)として設立。以後、米国ワシントン州シアトル非営利教育財団A.C.E.(米国国税局規定501(c)(3)登録)のスタディ・アブロード部門としてプログラムを再構築。2014年11月、親団体として、現在の一般財団法人日本スタディ・アブロード・ファンデーションを設立。主な活動は、米国で行われている民間の協定留学制度を導入して、海外の有名大学へ1学期～1年間学部留学を可能することです。これまで数多くの優秀な大学生がこの制度を利用して、帰国後日本の大学で単位認定を受け、各種分野への就職や大学院への進学へと大きな実績を残しています。

★ 学生交流プログラム体験記 ★



貴重な体験となった 異文化交流

かきおか りゅうきち
笠岡 竜吉

●人間環境学部生活環境学科2年生

高校生の時から留学したいと思っていたので、2年生になる前の春休みに「学生交流プログラム」に私を含め7名参加し、1週間ベトナムに行ってきました。現地では、ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学の学生たちとの交流会をしたり、日本語を学習する同世代の人たちとの市内散策もしました。

印象に残っているのは博物館でベトナム戦争のことを学び、戦場跡のトンネルや森などを見学に行って戦争の恐ろしさを感じたことです。机上の知識だけでは実感できなかった

ことだと思います。

また、現地では日本企業3社を訪問しました。日本国内とはまったく異なる勤務体制に驚きました。国民性の違いを目の当たりにして、日本だけに留まっていると知り得ないことがたくさんあるのだと痛感しました。あと、物価の安さも衝撃的でした。今回は短期間でしたが良い経験になり、現在でも、現地で知り合った学生たちとLINEなどで交流が続いています。再度出向き、もっと深くベトナムの文化や歴史などについて学んでみたいですね。9月にはオーストラリアの語学学校で半年間、英語を学ぶ予定です。

私は趣味がボディビルで、アルバイトではスポーツクラブのインストラクターをしていて、将来は、英語を生かし海外で仕事がしてみたいです。

大阪産業大学は留学や研修など、海外へ行けるチャンスや制度が充実しており、海外に興味のある人にはとても恵まれた環境だと思います。



学生交流プログラムスケジュール

3/6(月) ボンセンホテル
午前：関西国際空港→ホーチミン空港 到着後、専用車でホテルへ移動。 夕方：日系企業訪問(1回目)
3/7(火) ボンセンホテル
午前：日系企業訪問(2回目) 午後：現地の学生とホーチミン市内散策(同世代交流) 夕刻：現地学生とお別れ。以後自由行動
3/8(水) ボンセンホテル
日中：メコン川クルーズ体験、果樹園見学(地域文化研修) 夕方：水上人形劇(芸術観賞)
3/9(木) ボンセンホテル
終日：マングローブ研究(平和学習/環境学習)クルーズ、猿園見学など 夕食：ガイドと共にナイトマーケット(ペンタイン市場)見学(約1時間)
3/10(金) ボンセンホテル
午前：ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学訪問。現地学生との交流プログラム ※交流プログラム以外の時間は自由行動
3/11(土)機内泊
午前：クチの地下トンネル見学(ベトナム平和学習) 午後：自由行動 夕方：サイゴン・スカイデッキ見学(ホーチミン市の夜景観賞) ※展望台入場料は各自支払
3/12(日)
早朝：関西国際空港着→解散 ※2017年度に実施したスケジュールです。 ●最新の情報は国際交流課でご確認ください。

地元のいい所

香川はうどんが有名なのでうどん巡りなどをして楽しめます。

地元のオススメデートスポット
丸亀グリーンの商店街はおしゃれで楽しめると思います。

地元のオススメグルメ

うどんが有名です。暑い時には、冷たいうどんを食べてのいいです。

大阪に来て感じた事、驚いた事
関西弁に圧倒されましたが、優しい人が多くてびっくりしました。

大産大のいい所

留学生含め、色々な人がいてたくさん学べます。

大産大に来て良かったと思う事

大阪に一人で来て心細かったのですが、学科の友達や部活の先輩・後輩たちとも仲良くでき、充実しています。

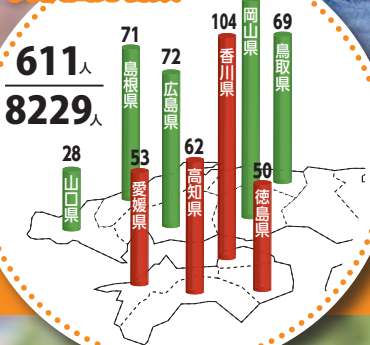


香川
しふや
かすみ
佳澄

人間環境学部
生活環境学科3年生

ハンドボール部のマネージャーとして、主に試合や練習でお手伝いをしています。学科は、自然とふれあい学んだり研究をしたりしています。

中国・四国地方の 高校出身者数



産大生のお国自慢

地元のココがすごい!!

地元のいい所

自然が豊かでとても過ごしやすい。落ち着いた雰囲気や空気がきれい。深夜にはたくさんの星を見ることができる。

地元のオススメデートスポット

大江ノ郷
(パンケーキがとてもおいしい)

鳥取砂丘

地元のオススメグルメ

松葉ガニ・大栄スイカ・二十世紀梨

大阪に来て感じた事、驚いた事

夜のバイクの音がうるさい。人が多い。電車の乗り換えが大変。ライブイベントなどが多くて良い。

大産大のいい所

量が多くて美味しい食堂。

大産大に来て良かったと思う事

友達に会うことができた。スポーツや身体のことについて学ぶことができる事。



鳥取
いとう
まさき
匡輝

人間環境学部
スポーツ健康学科3年生

ダンスサークルに入っています。音楽に合わせて体を動かすことがとても楽しいです。

地元のいい所

夏は海が綺麗なで遊ぶのには困らない。食べ物が美味しいです。

地元のオススメデートスポット
綺麗な海岸

地元のオススメグルメ

魚、小夏

大阪に来て感じた事、驚いた事
人が多い。おしゃれな人が多い。水が怖い。※水道水が白くて怖くて飲めない。

大産大のいい所

自由でのびのび学習できて、やりたい事にしっかり打ち込める大学。

大産大に来て良かったと思う事

面白い。キャラの濃い友だちが出来たこと。



高知
おか
かいし
海志

経済学部1年生

彼女、募集中!
サークルで
バスケットボールを
しています。

全国各地から学生が集まる大阪産業大学。今回、中国・四国地方の学生に本学にどんな魅力を感じているのか、また、大阪のイメージや、離れてみて初めて気付いた故郷の魅力やお国自慢など聞いてみました。



岡山
いりえ
るな
留奈

人間環境学部
スポーツ健康学科3年生

地元のいい所

晴れの国なので雨があまり降らなくて過ごしやすい。

地元のオススメデートスポット

美星町。星がきれいに見える。

地元のオススメグルメ

えびめし・デミカツ・おまちどうのかき氷。

大阪に来て感じた事、驚いた事

方言、イントネーションの違い。ビルが多い。せかせかしている人が多い。

大産大のいい所

先生との距離が近くて相談しやすい。設備が整っている。(プール・ジム・ダンススタジオなど)

大産大に来て良かったと思う事

学祭を通じて、他学部他学科の先輩や同期、後輩に出会えてたくさんの友達が出来た。

1年生から大学祭実行委員会に所属。趣味は映画鑑賞です。



業界研究セミナーのお知らせ

大阪産業大学では、全学年を対象にあらゆる業界から企業の方々にお越しいただき、その業界についてのお話を聴くことができるセミナーを数日間に渡って開催を予定しております。大手有名企業様から直接ご講演いただける大変貴重な機会です。ぜひご参加ください。

2017 11/13^①・14^②・15^③・16^④・21^⑤・22^⑥

本館1階 多目的ホール ※詳しい時間・内容は後日お知らせします。

キャリアセンター行事は [大阪産業大学 行事カレンダー](#) [検索](#) で検索

試験結果報告書(就職活動報告書)

4年生で内々定を得られた学生さんの一部をご紹介します。大変光栄なことに、キャリアセンターが就職活動に役に立ったという声を頂いています。現在、就職活動に取り組まれている4年生の方はもちろん、来年就職活動を始める3年生、今後就職活動される1・2年生もぜひキャリアセンターをご利用ください。お待ちしております。

株式会社阪急阪神百貨店		
氏名	谷口 大嗣 (経済学部 経済学科)	
特技・資格	バレーボール・情報処理検定1級・ワープロ検定1級・普通自動車運転免許	
学生時代に力を入れたこと	日本一を目指して取り組んでいるバレーボール	
就職活動の概要	プレエントリー:10社、エントリー:3社、説明会参加:5社、選考参加:3社、内々定:2社	
OB・OG訪問	訪問なし インターンシップ経験 SMBC 日興証券株式会社 他に回った業界・企業 商社	
志望動機	21年間支えて下さった方々に恩返しをしたいという目標を掲げていた。また企業理念である「地域社会になくはない存在を目指す」という点で、それを達成できる環境であると感じたから。	
企業の採用の特徴	何か一つを遣り遂げたことのある人にこだわられていた。	
就職活動で役立ったもの	キャリアセンター、先輩、マイナビ、スポンナビ、インターネットの就職サイト	
筆記試験対策	Webテスト: 瞬時に答えを導き出せるように、冷静さ、頭の回転の速さなどを普段から授業などで意識すること。	
面接試験で多かった質問または印象に残った質問	学生時代に力を入れたこと、自分の強みなど。自分の一番の取り柄。	
成功談・失敗談	成功談: 相手はプロなので面接では嘘をつかずに良い所だけではなく、悪い所も全て正直に話すことで、ありのままの自分を伝えることができた。	
先輩へのアドバイス	自分が何をしたいのかというのを本当に明確にするためにも、思い立ったら即行動することが大切だと思います。しんどい、面倒なことばかりですが、そこで一つ踏み張ることによって、道が開けることだってあります。たとえ1%しか可能性がなくても、やってみないと分かりません。何かアクションを起こすことに意味があると思います。色々と大変だとは思いますが、将来の自分に投資すると思って就活に熱を注いでみてください。	

株式会社アマダホールディングス		
氏名	高野 秀吾 (経済学部 経済学科)	
特技・資格	水泳・普通自動車運転免許	
学生時代に力を入れたこと	ボランティア活動、オープンキャンパスでの学部、ブース企画・運営(OCL)	
就職活動の概要	プレエントリー:10社、エントリー:80社 説明会参加:40社、選考参加:30社、内々定:1社	
OB・OG訪問	訪問なし 他に回った業界・企業 製造業界(食品、科学、工作機械、建築機械)	
インターンシップ経験	証券会社、工務店、中古車販売店、塗装・金属加工会社	
志望動機	インターンシップで伺った会社がアマダの機械を使っていた。その社員さんがその機械をとても誇らうに語っていたのが印象に残りました。そうように誇りに想ってもらえる製品を自分も売りたいと考えました。	
企業の採用の特徴	面接はオーソドックスな質問が多いが、一つひとつの質問を非常に深堀されました。	
就職活動で役立ったもの	サテライトキャンパス、キャリアセンターでのES添削、四季報	
筆記試験対策	就活が本格化する前に問題集で勉強していた。	
面接試験で多かった質問または印象に残った質問	あなたが考えるアマダの強みと弱みの、それによるお客様のメリット・デメリットとあなたのメリット・デメリット。	
成功談・失敗談	夜行バスの延着と路線の遅延で1次面接に遅刻したことを面接官頭で謝罪し、理由を話した所「正直な人ですね」と言ってくれ、誠意を評価してもらえました。	
先輩へのアドバイス	私が面接で特に意識していたことは、「自分の熱意」を伝えることです。志望動機を聞かれた際には、ただその企業へ志望したきっかけを述べるだけではなく、自身の希望する職種と仕事に携わりたいかをしっかり述べることです。緊張して上手く言えなくても、再度面接の最後に自分の思いを伝えてください。	

株式会社ゆうちょ銀行		
氏名	稲垣 友香 (経済学部 経済学科)	
特技・資格	Microsoft office specialist 2010 word Expert, Excel Expert, 普通自動車運転免許 学生時代に力を入れたこと 経済女子サブゼミ	
就職活動の概要	プレエントリー:30社、エントリー:23社 説明会参加:22社、選考参加:20社、内々定:5社	
OB・OG訪問	訪問なし 他に回った業界・企業 金融業界、小売業界、公務員(市役所)	
インターンシップ経験	明治安田生命保険相互会社、総合メディカル株式会社、大阪府門真市役所	
志望動機	地域に身近な存在であり、幅広い方に利用されている点が魅力だと感じました。私自身も信頼して業務を任せてもらえる人物を目指していきたいです。	
企業の採用の特徴	2回とも個人面接だったので人物重視だと感じました。人事の方は、面接の待ち時間も学生を気にかけてくれて良い企業だと思いました。	
就職活動で役立ったもの	ゼミの先生の助言、キャリアセンターのイベント	
筆記試験対策	SPI試験の勉強を早めに始めたこと。公務員試験の勉強にも取り組んだこと。	
面接試験で多かった質問または印象に残った質問	学生時代に力を入れたこと、自己PR、就職活動の軸。どうすればより良い企業になるか。	
成功談・失敗談	成功談: 履歴書の内容をきちんと考えたので書類選考で落ちることがなかった。失敗談: 集団面接の時に周りを気にしすぎて自分自身をしっかりとアピールできなかった。	
先輩へのアドバイス	就職活動は、早めに行動すればきっと良い結果になります。まずはインターンシップに参加し自分は何に興味があるのかしっかりと知ることが大切です。面接では面接の時間を作ってくれている企業へ感謝の気持ちを持ち、自分はこの企業で働きたいと強く思っていれば面接官にも伝わるはず。一つひとつの選考を大切に進めていってほしいと思います。	

株式会社 NTT ファシリティーズ関西		
氏名	竹国 大和 (工学部 機械工学科)	
特技・資格	普通自動車運転免許	
学生時代に力を入れたこと	ボランティア活動(赤十字責任団所属)、学業	
就職活動の概要	プレエントリー:3社、エントリー:4社 説明会参加:4社、選考参加:4社、内々定:1社	
OB・OG訪問	訪問なし 他に回った グローリー株式会社、但陽信用金庫など	
インターンシップ経験	経験なし 業界・企業	
志望動機	通信というインフラの仕事に携わることによって多くの人に快適な生活を提供し社会に貢献したいと考えました。企業理念である「24時間365日通信を1秒たりとも止めない」のもと、ユーザーを第一に考え信頼性の高いサービスを提供したいと考え志望しました。	
企業の採用の特徴	全体を通して、緊張感のある面接だったが圧迫面接はありませんでした。	
就職活動で役立ったもの	キャリアセンターの面接指導、マイナビの面接練習	
筆記試験対策	特になし	
面接試験で多かった質問または印象に残った質問	研究テーマ、学生時代に力を入れたこと	
成功談・失敗談	成功談: 筆記試験は、SPI、CAB、GABともに普通に勉強していれば特に勉強をし直さなくても、落ちる事はなかった。失敗談: ゴールデンウィーク中に企業側も休みに入るので、連休明けの最初の面接がひどい内容となってしまった。	
先輩へのアドバイス	面接後にフィードバックをしていただけるので、その内容は素直に受け止め次の面接に生かそう。	



●大阪産業大学
デザイン工学部環境理工学科教授
花田 眞理子



エゴイストではなく 知的なエコイストに

地球温暖化、資源枯渇や廃棄物処理問題、生物多様性の喪失など、地球環境問題は深刻化しています。人類が原因であるこれらの問題は、人類の英知を結集して解決すべきだとこの考えから、花田教授は大学の内外で活動を展開しています。そのひとつOSU-EMS(大阪産業大学環境マネジメントシステム)のねらいや重要性について伺いました。

EMSで大学が地域の環境負荷を低減する

「環境」とは自分を取り巻く全てを指す言葉です。他人も、生態系も、周りの事象も、さらに遠くの国や将来世代の事象も、全て環境です。環境と自分は、影響を与え、与えられる関係です。どのような主体でもその行動基準に「環境」を意識しないと、社会もその主体も持続していくことができません。地球温暖化を例にとると、95%以上の確率でその原因は人間にあると言われてい

ます。人間が原因である以上、人間の振る舞いや取り組みによって解決できるはずですし、解決しなくてはいけないと考えます。EMS(環境マネジメントシステム)は「環境負荷の削減(マイナスを減らす取り組み)」と「環境価値の向上(プラスを増やす取り組み)」の2つの面から構成されます。まず紙・ゴミ・電気などの使用量や排出量の現状を分析し、リサイクルによるごみの減量やLED照明の導入効果を推計して、「環境負荷削減」を進めます。そのために、トップダウン型の管理と、全部署を網羅した体制づくりが始まりました。教育機関である大学が率先して実践することは使命であり、地域全体の環境力上昇にもつながります。

学生にはエゴイストではなくエコイストになってほしい

OSU-EMSでは学生の活動も重要です。今年6月21日から7月7日まで、本学ではライトダウンキャンペーンを実施しました。最終日には「エコ推進プロジェクト」の学生を中心に照明やエアコンを消した部屋で

「暗闇体験！怪談とアイスで日本の夏を涼しく過ごそう！」というイベントを開催しました。秋には環境省の事業の一環として、地域の小学生に温暖化防止の授業を学生が行う予定です。これまでも学生たちはアドプトリバー(adopt river=養子のように川を慈しむ)活動として定期的に鍋田川の清掃を続け、おかげさまで水質も向上し、生物多様性のある川の姿に戻りつつあります。これらの活動はEMSの「環境価値向上」の取り組みです。

大学時代の友人は一生の友、一緒に頑張った経験は一生の宝です。学生たちには大学でいろいろと経験して、エゴイストではなく、自分の行動の結果がどこにつながるかを考えることのできる知的な「エコイスト」になってほしいですね。

はなだ まりこ 東京都生まれ。東京大学経済学部経済学科・経営学科卒業、カリフォルニア州立大学大学院行動科学科修士課程修了。研究分野は環境経済、エコビジネス、環境教育。所属学会は、環境経営学会(理事)、水資源・環境学会(監事)、環境経済・政策学会、日本経済政策学会、環境技術学会、National Honor Society in Psychologyなど。2001年から大阪産業大学で教鞭をとる。趣味は俳句の吟行、茶道。



大阪産業大学 附属中学校高等学校

高校

異文化に触れ交流を深める

国際科グローバルコース2年留学生交流プログラム

本年度最初のEnglish Days 外国人留学生交流プログラムが5月27日、5号館3階合同教室で開催されました。

今回は、いつもの交流プログラムに加え、学期末に迫った修学旅行に向け、現地でのインタビュー実践練習も行いました。



みんなの町をみんなで綺麗に ボランティア清掃活動

5月19日、生徒会主催でボランティアを募って毎日利用している通学路のゴミ拾いをしました。道路がきれいになると気持ちがいいものです。近隣の方からは「ゴミ拾いをしてくれて、ありがとうございます」とお礼の電話がありました。これからも、みんなが気持ちよく利用できる道路にしていきたいです。



中学

仲間と協力し 団結力を高める

中学1・2年生春の校外学習

快晴の5月19日、六甲山カンツリーハウスのバーベキュー場にて、飯盒(はんごう)を使った炊飯とカレー作りを体験してきました。

1・2年混合グループ9班に分かれて、みんな協力して手際よく作っていました。焚き火の煙を浴びながら、ほかほかの白いご飯を炊きあげ、ほどよく煮込まれたカレーをかけて、

おいしく食べました。

最後に第2回C-1カップ(カレーライスナンバー1)の表彰がありました。自分たちで作ったカレーに、みんな大満足でした。



高校

太鼓演奏体験で体力とパワーを実感 芸術鑑賞会

大東市立総合文化センター(サーティーホール)にて6月8日、「太鼓芸能集団「鼓童」による公演」を鑑賞しました。異なる大きさの太鼓から繰り出される音色は繊細なものから体にズシンと響き渡るものまであり、太鼓の音色と素晴らしいパフォーマンスに魅了されました。

また、生徒たちは太鼓演奏体験をさせてもらいました。最初は戸惑っていましたが、アドバイスのしっか

りと耳を傾け、最初は合ってなかった息が次第に合ってきて、出演者と一緒に楽しく演奏していました。

最後は直径1mを超える大太鼓を加えた全出演者によるパフォーマンスがあり、生徒たちの目は釘付けになりました。太鼓を叩くには、もの凄く体力とパワーが必要だと実感したことでしょう。公演を通して生徒たちの心にどのよう響いたのでしょうか。





男女とも全国大会へ

女子ゴルフ部が初優勝

関西高等学校ゴルフ対抗戦(団体戦)

高校

関西高等学校ゴルフ対抗戦(団体戦)が6月12・13日の2日間、開催されました。団体戦は、各校4名の選手がプレーし、上位3名の合計スコアで競う、ゴルフでは数少ないチーム戦です。難コースの北六甲カントリー倶楽部・東コースで、女子は初日から強豪の滝川第二高校に6打差をつけて首位に。最終日は前半猛追されたものの、4人全員が安定した力を発揮し、6打差のまま見事に初優勝を飾りました。

男子も接戦の末に5位入賞し、男女揃って全国大会への切符を手に入れました。

2年ぶり3回目の王者に輝く 第70回近畿高等学校サッカー選手権大会

和歌山県で開催された第70回近畿高等学校サッカー選手権大会(男子)、初戦は兵庫県第二代表の県立西宮高校と対戦しました。固い守備とダイナミックなサイド攻撃に苦しめられ、1対1の同点のままPK戦にもつれ込みました。地元和歌山県出身のゴールキーパー藤本諒哉君(大阪桐蔭)がゴールマウスを死守。選手は彼を信頼し、思い切ってPK戦に挑み、次戦に勝ち進むことができました。

準々決勝の相手は地元和歌山県第二代表の和歌山北高校。大応援団の完全アウェー状態ながら、1対0で辛勝しました。

大阪第一代表の東海大仰星との大阪勢対決の準決勝は、シーソーゲームからアディショナルタイムにFKを直接決めて決勝戦へ進出。決勝の相手は京都第一代表の京都橘高校。両チーム無得点のまま延長戦に突入。延長後半9分にボレーシュートが決まり2年ぶり3回目の近畿王者に輝きました。



高校



北の大地に思い出を刻む

高校2年生北海道研修

高校

高校2年生北海道研修が、一貫生(6月16～20日)、高入生(6月15～19日)に分かれ、それぞれ4泊5日の日程で行われました。5日間のうち4日間は全体行動で、さっぽろ羊ヶ丘展望台や旭山動物園など素晴らしい名所を観光したり、スリリングなラフティング体験を行ったりしました。

また、1日はクラス別行動で、小樽の町を自由に観光したり、洞爺湖周辺の地形を観察したりしながら過ごしました。

生徒達にとって北海道研修は高校生活最高の思い出となり、充実した日々を過ごすことができました。ご協力いただいた関係者の皆様、誠にありがとうございました。





2020年一。東京五輪出場が決まっていたら、僕は21歳ですね。自国開催で注目度の高まる大舞台で、この手紙を読んで冷静になれるように、2017年7月までの歩みを記します。

物心ついた頃からウエイトリフティング(重量挙げ)は身近な存在でした。堺市の実家のリビングに大きな写真が飾られていて、「この写真は何だろう」と思っていたところ、父がウエイトリフティングでアジア王者に輝いた時の写真だと知りました。父は今、大阪府警察ウエイトリフティング部の監督として競技に携わっています。僕が幼い頃は審判員も務めていて、各地の大会に連れて行ってもらいました。母も働いていたこともあり、小さい子を1人で家に残すわけにはいかなかったでしょうから。

小学校6年間、空手をやっていましたが、本当に弱くて…。大会に出るたびに負けていました。自分も怖いし、相手のことも考え過ぎてしまうので対人競技は向いていないと痛感しました。

中学入学と同時に陸上部に所属し、砲丸投げと円盤投げを専門

にしました。同時にウエイトリフティングを本格的に始めました。週に1回、大阪府警察第一機動隊ウエイトリフティング部の練習に参加させていただいていました。全てがウエイトリフティングにつながると思い投てき種目を始めましたが、特に砲丸投げで予想以上の結果が出たことで悩みました。中学3年の夏にウエイトリフティングの全国大会で優勝し、陸上では結果を残せなかったのが、「これでウエイトリフティングに専念するぞ」と決めましたが、秋のジュニアオリンピックでは砲丸投げで優勝したことでまた悩みました。初志を貫く形で、ウエイトリフティング一本で勝負することに決めました。

大産大附属高校に入学して本当に良かったと思います。五輪出場経験のある市場コーチ(1984年ロサンゼルス大会4位、1988年ソウル大会5位と五輪2大会連続入賞)の言葉は重いですし、温かく見守っていただいています。学校の友人からも「試合どうだった?」「がんばってね!」と声をかけていただけることが本当にありがたいです。

この競技の魅力は何と言っても挙げた時の達成感で、新記録を出した時の喜びは凄いものです。頂点にいる人は怪物みたいな強さでしたが、今ではそう思わないようになりました。少しずつですが成長している自分がいて、勝てる楽しみ、勝利への意欲が湧いてきます。得意のスナッチで一番をとり、クリーン&ジャックでは抜かれないようにキープして東京五輪代表入りを目指します。

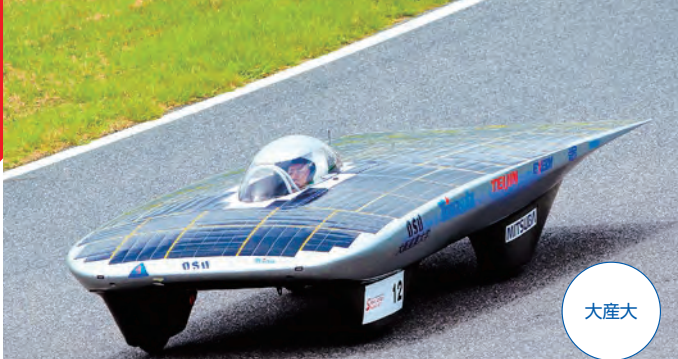
2020年の私へ——小さいころから勉強もスポーツも苦手で、これといった取り柄もなかった自分が、ウエイトリフティングのおかげでスポーツの魅力や人の優しさに出会えたはずです。ここまで二人三脚で歩んできた父をはじめ、母や兄、顧問の先生や市場コーチ、大産大附属高校ウエイトリフティング部のメンバーに晴れ舞台を見せたい気持ちは強いでしょう。多くの人の支えがあってここまで来られたのだから、「ウエイトリフティングが好きな気持ちはだれにも負けていない。出場するからには、ぜひ楽しんで!!」。

大川 健人



おおかわ・けん と 1999年9月23日、大阪府堺市生まれ。父の影響で幼少期からウエイトリフティングに触れ、堺市立登美丘中学校入学とともに本格的に始める。178cm、102kg。趣味・気分転換は愛犬のチワワと散歩。大産大附属高校3年生。

●スナッチ……両手による引き上げ競技。地面に置いたバーベルを頭上へ一気に引き上げ、立ち上がる。クリーン&ジャック……両手による引き上げ競技。地面に置いたバーベルを第一動作(クリーン)で肩まで引き上げて立ち上がり、第二動作(ジャック)で全身の反動を使って挙動で頭上へ差し上げる。略してジャック。



大産大

ソーラーカープロジェクト「FIA ソーラーカーレース鈴鹿 2017」 総合2位&ドリームクラス6連覇!



新エネルギービークルプロジェクト「2017 Ene-1GP SUZUKA」 6回目のクラス優勝!

本学プロジェクト共育のソーラーカープロジェクトは、鈴鹿サーキットで開催された「FIA ソーラーカーレース鈴鹿2017(国際規格)」に出場しました。8月5日の決勝レースは、不安定な天候の中、第1ドライバーの三浦愛さん(機械工学科2012年卒、現：株式会社エクセディ、F3ドライバー)が3時間30分を終始安定した走行。第2ドライバーで兄の三浦純さんもノートラブルで走行し、エントリー49台中、総合2位(クラス1位)でチェッカーを受けました。チーム代表の村上雅享さん(入試課兼プロジェクト共育支援担当)は、「昨年よりバッテリー搭載量が他のクラスより少なくなったため厳しいレース展開が続きましたが、チーム丸となった結果がカタチになって嬉しいです!」と語りました。



また、翌6日の「2017 Ene-1GP SUZUKA」には、新エネルギービークルプロジェクトから3台が出場。KV-40は充電式エボルタ単3電池で鈴鹿サーキットのフルコースを3回走行し、合計タイムで順位を決定。KV-1クラスでは自己のベストタイムを更新し続け、大学・高専・専門学校部門で6回目のクラス優勝に輝きました! 同クラス学生代表の筒井雄太さん(交通機械工学科3年生)は「今年もチームメンバーの努力が実り、良い結果を残すことができて本当に嬉しいです」と語り、Ene-1GPでチーム代表を務めた須藤隆さん(全学教育機構)も、「今回の成果は、全て学生の頑張りによるものです! また応援してください!」と笑顔で語りました。

アメリカスポーツ医学会「EIM on Campusプログラム」 本学プロジェクト共育が 優秀賞受賞の快挙!

大産大



本学プロジェクト共育の一つ「慢性疾患の患者さんをスポーツで支援するプロジェクト」がアメリカスポーツ医学会(ACSM)のEIM on Campusプログラムで優秀賞(銅賞)を受賞。5月31日、アメリカ・デンバーでの授賞式では、学生代表の嶋田愛さんと佐藤真治教授(スポーツ健康学科)がオープニングスピーチを述べました。全米や欧州諸国を中心に100超の大学が参加する同プログラム。本学は日本唯一の認定校で、受賞はアジア初の快挙(香港大学などと同時受賞)です。



大産大

勝岡さんが ベストアウトサイド スパイカー賞を受賞!

勝岡将斗さん(スポーツ健康学科3年生)がバレーボール第2回アジアU-23選手権大会に出場しました。勝岡さんは全試合先発出場で準優勝に貢献し、ベストアウトサイドスパイカー賞を受賞。「初の国際大会で不安はありましたが、チームメイトに助けられ試合に臨むことができました。代表のプレッシャーはありましたが、準優勝という結果を残せたのは良かったです。素晴らしい経験ができて感謝しています」とコメント。参加11か国中2位の日本は、8月に開催されるU-23世界選手権に出場します。



大阪桐蔭
硬式野球部

史上初! 2度目の 春夏連覇に挑む!

硬式野球部は、8月8日から開催された第99回全国高校野球選手権大会に3年ぶり9回目の出場を果たしました。今春のセンバツで優勝した硬式野球部は、2012年の甲子園で春夏連覇を達成。夏の甲子園で史上初となる2回目の春夏連覇に挑みました。3回戦は8月19日、仙台育英(宮城)が相手です。皆さまの熱いご声援よろしくお願いします。

速報!



試合結果 1回戦 大阪桐蔭 8-1 米子松蔭(鳥取)
2回戦 大阪桐蔭 2-1 智弁和歌山(和歌山)

松原さんが 世界空手道 選手権大会に出場

大産大

体育会空手道部の松原美咲さん(スポーツ健康学科4年生)が、8月19・20日にアイルランドで行われる「船越義珍杯第14回世界空手道選手権大会」に出場します! 熱い応援をよろしくお願いいたします。



クラブ活動の記録

大阪産業大学

■硬式野球部

○阪神大学野球春季リーグ戦(4/9～5/22南港中央野球場他)【1部】3位：7勝4敗0分(勝ち点3)

■バドミントン部

○関西学生バドミントン春季リーグ戦(4/22～30 大阪市中央体育館 他)【女子3部】1位：5勝0敗※2部昇格

■弓道部

○第61回関西学生弓道選手権大会(6/10・11 グリーンアリーナ神戸)【団体】女子決勝トーナメント進出

■準硬式野球部

○関西地区トーナメント大会(5/3～6/3ベikom野球場他)【1次】4-3大商大(5/3)、6-5奈良医大(5/4)、3-2近畿大(5/5)【2次】17-2兵教大(5/20)、1-0大阪大(5/27)、6-1滋賀大教(5/28)※第4代表として文部科学大臣杯第69回全日本大学準硬式野球選手権大会に出場
○西部6大学準硬式野球新人戦(6/4～18桃山学院大学野球場)準優勝

■サイクリング部

○第19回修善寺カップオープンロード(5/20・21日本サイクルスポーツセンター)【男子スクラッチ/クラス3】2位：吉田健太郎(スポーツ健康4年)

■少林寺拳法部

○第55回少林寺拳法関西学生大会(6/10ベikom体育館)【総合】2位【単独演武女子有段の部】1位：宮川恵里沙(経済2年)【自由組演武女子白・緑帯の部】1位：大坪真希(経済2年)【自由組演武男子二段以上の部】1位：佐上勇輝(経済4年)・木戸海周(スポーツ健康3年)【自由組演武男子有段の部】1位：大内高介(スポーツ健康4年)・吉栖碧生(経営1年)

■ハンドボール部

○関西学生ハンドボール春季リーグ戦(4/8～5/20 堺市原大池体育館他)【男子6部Bブロック】1位：2勝0敗※5部へ自動昇格

■陸上競技部

○第65回大阪学生陸上競技対校選手権大会(4/6 ヤンマーフィールド長居)【男子三段跳】2位：田中勝貴(商学2年)15m13

○第94回関西学生陸上競技対校選手権大会(5/11 ヤンマーフィールド長居)【男子400m】2位：里見悠(経済2年)【男子400mハードル】3位：中野翔悟(スポーツ健康4年)

大阪産業大学附属高等学校

■ゴルフ部

○奈良アマチュアゴルフ選手権兼愛媛国体奈良県代表選手選考競技決勝(4/10・11奈良柳生CC)1位：鈴木陽彰(1年)＝計150(74・76)※愛媛国体出場権獲得

○関西高等学校ゴルフ選手権大会(6/24・25グランペール京都ゴルフ倶楽部)※鈴木さんは8月に宇都72CCで行われる「全国高等学校ゴルフ選手権大会」に出場

■ウエイトリフティング部

○第72回大阪総合体育大会ウエイトリフティング競技大会兼インターハイ・近畿大会大阪府予選会(6/4常翔学園高校)【団体】2位【女子53kg級】1位：黒川天音(3年)トータル144kg(大会新)スナッチ63kg(大会新)C&ジャーク81kg(大会新)【男子53kg級】1位：安藤徹郎(1年)、3位：山口颯太(2年)【男子56kg級】2位：平岡佑太(3年)、3位：高松健介(2年)【男子62kg級】1位：堀嶋吾(2年)、3位：石川大夢(2年)【男子69kg級】2位：濱崎力輝(3年)【男子94kg級】1位：武井優太(2年)【男子105kg級】1位：大川健人(3年)※上記の選手は第50回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会の出場決定。また、53kg級 安藤、62kg級 堀、69kg級 濱崎、105kg級 大川は全国高等学校総合体育大会(インターハイ、8/2～6福島県福島市で開催)への出場が決定

○第50回近畿高等学校ウエイトリフティング選手権大会(6/16～18滋賀県立堅田高校)【女子53kg級】2位：黒川【男子105kg級】1位：大川

■チアリーディング部

○第26回関西チアリーディング選手権大会(6/4大阪市中央体育館)規定演技3位表彰を受けました。

※3年連続でJAPANCUP2017チアリーディング日本選手権大会出場が決定

■少林寺拳法部

○大阪高等学校少林寺拳法春季大会兼全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会予選(6/4岸和田市立総合体育館)【男子単独演武の部】2位：瀧井凜太郎(3年)【男子組演武の部】2位：松下仁(3年)・植月崇湧(3年)、3位：副島拓真(3年)・川上鉄馬(3年)【男子団体演武の部】1位：瀧井・松下・植月・副島・川上・木村倫太郎(2年)・稲田瑳介(2年)・上田爽一郎(3年)【男子総合】優勝【女子組演武の部】1位：西井怜奈(3年)・初美吹(2年)※男子単独演武 瀧井、男子組演武 松下・植月、男子団体、女子組演武 西井・初は、全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会に出場決定

大阪産業大学附属中学校

■少林寺拳法部

○大阪市中学校春季総合体育大会少林寺拳法競技(6/3大阪市立大淀中学校)【男子組演武の部】1位：玉井良佑(3年)・河原真二(2年)、2位：梅野響(2年)・橋本嗣也(2年)【男子単独演武の部】3位：御宮知大貴(2年)【男子総合】優勝
※8/19・20 全国中学生大会出場が決定

大阪桐蔭高等学校

■ラグビー部

○第72回大阪府高等学校総合体育大会ラグビーフットボール(4/9～5/21東大阪グラウンド他)準優勝

■男子サッカー部

○第70回近畿高等学校サッカー選手権大会(6/17～19上富田スポーツセンター他)優勝

■女子サッカー部

○大阪高校春季サッカー大会・女子の部(4/29～5/27J-GREEN堺)準優勝

■卓球部

○大阪高等学校卓球選手権大会(ダブルスの部)決勝リーグ(5/27堺市立金岡公園体育館)優勝・菅沼湧輝(3年)・上村太陽(3年)組(2年連続2回目)／3位 石脇優樹(3年)・喜多透組(3年)※上記生徒は、7月28～8月2日(福島県郡山市)開催の「第86回全国高等学校卓球選手権大会」出場決定

○大阪高等学校卓球選手権大会(学校対抗の部)決勝リーグ(5/28大阪市立此花スポーツセンター)優勝

※第86回全国高等学校卓球選手権大会(学校対抗の部)出場決定(20年連続25回目の出場)

○平成29年度大阪高等学校卓球選手権大会(シングルス)の部)決勝リーグ(6/11浪速スポーツセンター)準優勝：菅沼(6勝1敗)・4位：上村(4勝3敗)・5位：石脇(2勝5敗)※以上3名、第86回全国高等学校卓球選手権大会出場決定

■陸上競技部

○全国インターハイ近畿地区予選会(6/15～6/18西京極陸上競技場)男子総合2位 ※全国インターハイ(7/28～8/2山形県開催)に出場決定

【男子400mハードル】1位：田中洋平(3年)【8種競技】2位：今岡海斗(3年)【やり投】2位：川村亮太(3年)【走幅跳】4位：川西紘生(3年)【女子走高跳】3位：木下夏緒(3年)【女子4×100mリレー】4位：田辺真唯(2年)、服部檀(3年)、高山綺音(3年)、橋爪優佳(2年)

■男子バスケットボール部

○第72回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会兼全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会選考会兼第64回近畿高等学校バスケットボール大会選考会(5/28、6/3・4府民共済SUPERアリーナ)4位
○第64回近畿高等学校バスケットボール大会(6/23～6/25ならでんアリーナ)出場

■女子バスケットボール部

○第72回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会兼全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会選考会兼第64回近畿高等学校バスケットボール大会選考会(5/28、6/3・4府民共済SUPERアリーナ)優勝
○第64回近畿高等学校バスケットボール大会(6/23～6/25ならでんアリーナ)準優勝 ※全国インターハイ(7/28～8/2福島県・県営あづま総合体育館)に出場決定

第52回阪駒祭

響明 ～笑わな損 × "song"～

11/4(土)・5(日)

開催!

お問い合わせ

大阪産業大学 大学祭実行委員会

TEL：072-806-3282(直通)

Mail：info.bankosai@gmail.com



オープンキャンパス

全日10:00～15:00

※事前申し込み、予約不要

2017

8/26(土)

8/27(日)

10/1(日)

2018 3/25(日)

入試対策講座も同時開催!!

主な開催内容

入試説明会／面接対策講座／小論文対策講座／キャンパスツアー／入試相談コーナー／学部・学科相談コーナー／学費・奨学金相談コーナー／就職・資格・サポート相談コーナー／留学相談コーナー／体験講義・実験実習見学／施設自由見学／学食体験ランチ(但し数限定)